



いろいろな「つながり」に支えられて学んでいます

今年度が始まって3か月、子どもたちも学校生活に慣れてきて、様々な活動を通して学びを深めています。そして、子どもたちの活動はいつも家庭や地域の皆様とのつながりに支えられているととても強く感じます。

今回は、色々な方との「つながり」をテーマに、学校での子どもたちの様子をご紹介します。

裏面には、7月10日にイオンモール岡山で販売する新作クッキーのご紹介を掲載しています！

連携協定大学との学び

環太平洋・就実大学と連携協定を結び、多くの活動を共に行っています。就実大学の学生がゆめまつりのお手伝いをしてくれたり、環太平洋大学の学生が運動会のお手伝いをしてくれたりしています。



校外学習で環太平洋大学へ

連携協定を結んでいる環太平洋大学に知的障害部門小学部4年生が訪れました。行く前から学校の前を通る青い「IPU」と書かれたバスを見つけては乗るの楽しみにしていました。大学では、学生さんと一緒に長い階段を元気に登りました。学校で練習していった自己紹介を上手に行い、ゲームをして仲良くなりました。「次は学校にきてください」と自分で考えて挨拶し、別れを惜しみました。笑顔あふれる校外学習になりました。



ひよこクラブのみなさん

読み聞かせボランティアの「ひよこ文庫」さんによる、お話の会がありました。毎年来校し、人形やペープサートの楽しいお話をしてくださいました。



校外学習 地域で学びます

校外学習に行き、学校で学んだことを地域で実体験します。公共交通機関やお店で多くの人とふれあいます。



地域の企業さんのご厚意

知的障害部門の生徒が広い畑でたくさん野菜を作っています。どれも大きくて甘くておいしいのは丹精込めて作っているのに加え、地域の企業さんの肥料提供のおかげです。

